

雪国魚沼ゴールデンサイクルルート

～サイクルツーリズム活性化に向けた取り組み～

湯沢町・南魚沼市・魚沼市連携自転車活用推進協議会

私たちは新潟県魚沼地域のサイクルツーリズムに関する官民連携協議会です。

湯沢町・南魚沼市・魚沼市連携自転車活用推進協議会では、魚沼地域に点在する地域資源を自転車で結ぶ広域モデルルートの形成や、官民連携による地域全体でのプロモーション活動など、広域連携によるスケールメリットを活かした施策の展開を効率的かつ効果的に推進するための、官民連携協議会として活動しています。

背景・目的

東京から新幹線で約70分でアクセスできる立地であり、山岳地であり起伏に富む地形ですが盆地部に設定しており区間を選べば平坦で走りやすいルートです。積雪地であるため路肩が広くとられている区間が多く交通量も少ないことで「誰もが安全快適に走行」可能な環境があります。

この地域は国内外で知名度の高いスノーリゾートであり、冬のスキー客向け宿泊施設などアクティブスポーツに向けた滞在型施設も多くあり、ファミリーからアクティブなサイクリストまで幅広く対応できます。

日本の原風景ともいえる田園地帯に加え、地域に点在するインフラツーリズム、美しい山々などの多くの観光資源が魅力となり、サイクルツーリズムが地域の活性化に寄与するものと期待しています。



インバウンドサイクリストに人気の日本の原風景ともいえる田園地帯を楽しめます。もちろんこの場所は「魚沼産コシヒカリ」(南魚沼市内)。

効果・期待

サイクルツーリズムの活性化により通年の観光地形成に加え、自転車を活用したより住みやすい街への環境づくりにつなげます。

結論・今後の展開など

3市町内において、受入環境、矢羽根型路面表示の整備などの通行空間、案内サイン、ルートマップの整備を進めています。自転車利用が少ない地域性を鑑みサイクルルートの周知や自転車のルールマナー啓発などを実施し広く市民・町民が利用できる環境の整備を進めています。

ナショナルサイクルルートへの指定を目指していますが、指定がゴールではなく指定をきっかけにさらなる自転車活用を進めていくことを目指します。

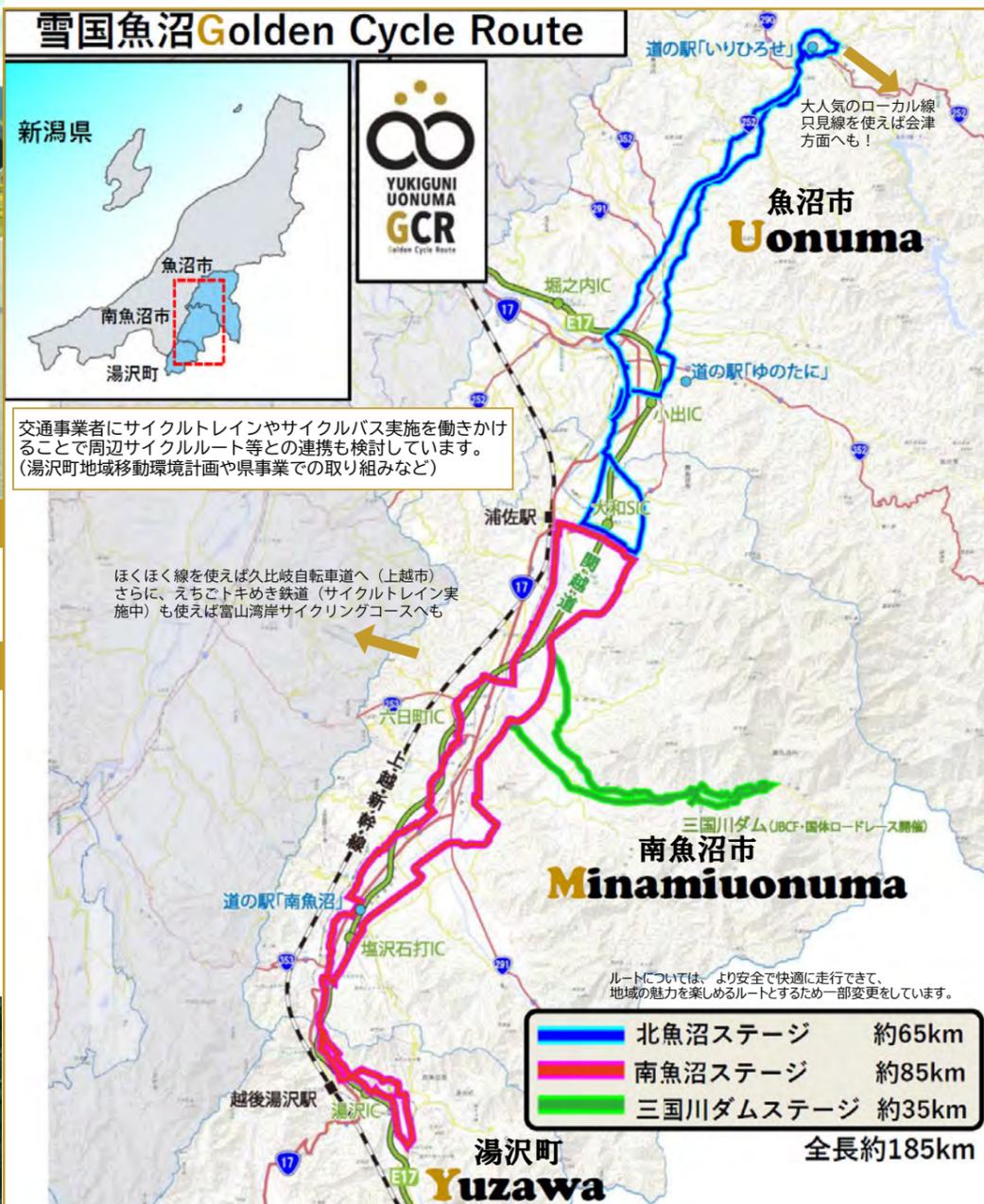
路肩が確保できない区間では矢羽根型路面表示の設置を進めるなど、安全で快適な通行環境を目指しています。(湯沢町内)



上越線松川ループ線(雄英土木建設)

内容・ルート

魚沼地域に点在する地域資源を自転車で結ぶ広域モデルルートである「雪国魚沼ゴールデンサイクルルート」を設定し、サイクルツーリズムの進展や施策展開を推進しています。



魚沼地域には温泉、地酒や魚沼産コシヒカリなどの食文化、豊かな自然があります。さらに、夏には国内最大級のロックフェスであり国外からの参加も多い「フジロックフェスティバル」、野外アート芸術祭として国内外から多くの観光客を集める「大地の芸術祭」、その作品の一つで世界に知られる”映えスポット”である「清津峡」など、サイクリングだけではなく多様なコンテンツを楽しめる「魅力と環境」があります。「サイクリング+●●ツーリズムが楽しめる観光地」としてわが国を代表するアクティブリゾートを目指します。

